



中学生は頼りになるぞ！！！！

《災害発生時・被災及び避難生活を考える》

日頃から堤方北町会・桐里梅田町会・市野倉北町会の三町会防災減災活動にご協力頂き、感謝致しております。

さて、下方に載せた「いのちと防災を考えるゆめ風中学生プロジェクト」(25分)のDVDをご一緒に視聴し、災害発生時・その後の被災生活と避難所生活について参加の皆さんと話し合い、地域の中学生達が頼もしい存在であることを確認し、中学生達との絆を深めるにはどうしたら良いかを考える集まりを、下記の要領で開催します。ふるってご参加下さい。

記

災害発生時・被災及び避難所生活を考える集い

- ・開催日時 11月16日(土) 午後1:30～
(受付開始 1:00～)
- ・会場 池上特別出張所 3階
- ・参加費 無料
- ・内容 「いのちと防災を考えるゆめ風中学生プロジェクト」DVD上映(25分)
感想・意見交換(60分)



各位

主催・市野倉北町会 防火防災部

「自分たちも人を助けられると思った!」



せーの!!

あと、もう少し!
がんばってよ!

【参加者の声】

- ★「避難訓練をしていて、自分の命と人の命が繋がっていることを感じた」
- ★「自分の命を大事にすることで、人を助けることができるのだと思った」
- ★「地域に障害者がたくさん暮らしています。いざというときには助ける側にまわってほしい。あなたたちにできることはたくさんありますよ」

ゆめ風中学生プロジェクトは、阪神・淡路大震災の体験をもとに充足した自然災害から障害者を支援するNPO法人「ゆめ風基金」によって企画されました。「もし、災害が昼間に起きたら頼りになるのは誰か?」を考えたとき、地域にいて、地域をよく知り、判断力と体力をもって居るのは中学生。そこで、地域の障害者と中学生が「いのちと防災を考える」をテーマに取り組みを始めました。このDVDは、すでに取り組みした3つの中学校の様子をコンパクトにまとめています。教材として地域での取り組みにご活用ください。

ゆめ風中学生プロジェクト!

いのちと防災を考える

ゆめ風中学生プロジェクト!



日本語字幕と音声ガイドつき
バリアフリーDVD

販売価格 3000円
ライブラリー価格 10000円

	2015年 日本 片面1層式 カラー 22min.
	協力 おおさか行動する障害者支援センター 盲ろう者友の会 制作協力 福祉文化研究所 撮影・編集 神吉良輔(おとつちよの木)
	製作・著作 認定NPO法人 ゆめ風基金 http://yumekaze.in.coocan.jp 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-13-43-106 TEL 06-6324-7702/06-6324-7703 FAX 06-6321-5662 E-Mail yumekaze@nifty.com



この映像作品を無断で複製したり購買、放送、有線放送、公開上映などに使用することは法律で禁じられています。